

価値観を  
選ぶなら

# VQ

2005.創刊号 vol.1



004

価値観就職のすすめ

006

★輝く！  
歯科衛生士さんに  
クローズアップ★



★Close up to  
the shining DH!



014

歯科衛生士として  
海外で活動。

018

インターネット就職のすすめ



022



035

Various fields of dental care  
分野別お仕事紹介

043

レベルアップ



058-109

就職情報



112

シアワセになる  
就職活動ガイド

032

DH  
先輩歯科衛生士に  
Q&A

050

フロン"をみよう！  
Introduction to the Internet



120

uniform 1-29

122

ペットに  
夢中!

125

VQオリジナル履歴書

127

就職相談窓口

128

Horoscope

130

編集後記・プレゼント

# ★輝く！ 歯科衛生士さんに クローズアップ★

かつて歯科医師を支えるDHは、太陽の光を受けて輝く月のような存在だった。しかし時代が治療から予防へとスタンスを移し始めたとき、太陽のような存在のDHがつぎつぎに誕生。ここに登場する4人はまさにそんな人たちです。

常に真剣に仕事に向き合う。  
前を見つめ、目指すものに  
近づいていく

取材・文/由井りょう子 撮影/神田正人

「ここで仕事がしたい」。  
インスピレーションを信じ、  
飛び込んだ就職先  
医院のホームページを見て、「私  
の探していたのはここだ」と感じ  
ました。DHを募集しているかわか  
りませんでした。電話をし、見学  
に行きました。協立歯科（現クリニ  
ック・デュボワ）では、すべての治  
療が、歯の維持と健康を前提として  
行われていました。そして、その人  
の全身を包括的に診ていくという診



★ Close up to  
the shining DH!

1

風戸 恵

1979年生まれ。

東京都出身。

日本大学歯学部付属歯科衛生  
専門学校卒業後、都内の歯科  
医院に勤務。退職して都心の  
カフェで約1年半ほど働いた  
後、クリニックデュボワに勤  
務して5年。現在は主任。咀  
嚼関連筋群をマッサージして  
リンパや血液の流れを促すデ  
ント・フェイシャルマッサー  
ジを、診療の一環に取り入れ  
るために尽力するなど、大き  
な活躍をしている。



★ Close up to  
the shining DH!

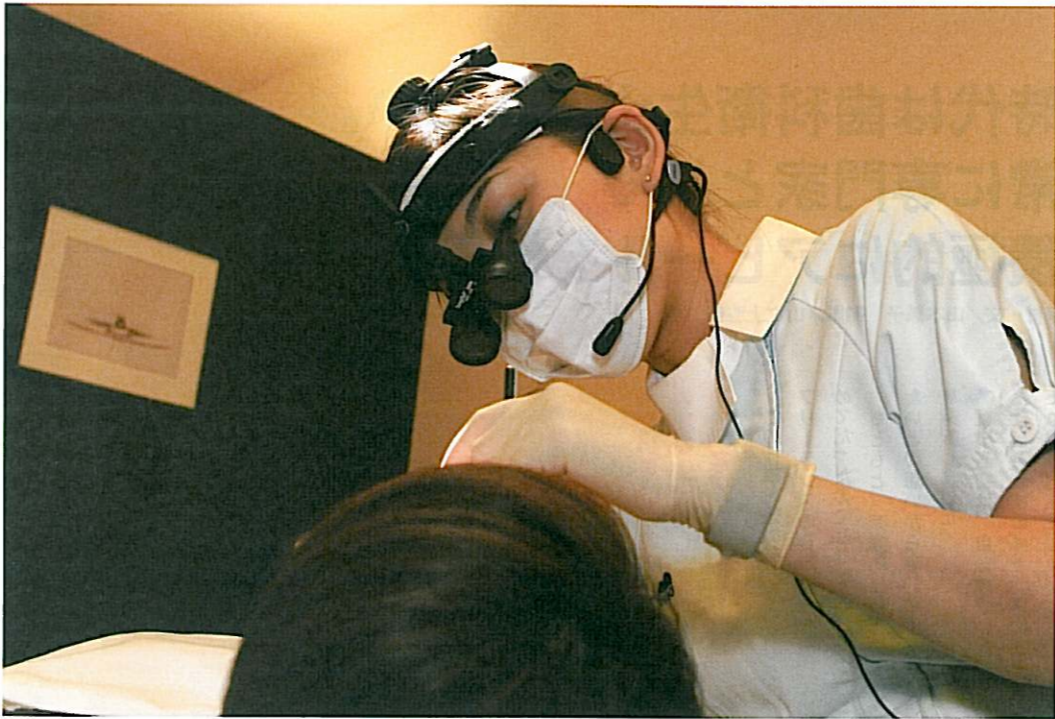


69pの就職情報もご覧ください



Close up to  
the shining DH!

その日その日に起こることがすべて勉強。今日一日が終わった、という  
充足感を持つと同時に、明日に向かって新しい一歩を踏み出すのです。



療の方針がありました。感覚的に、「やはりここで働きたい」と思い、その場で面接の希望を伝えました。

面接の終わりに中原悦夫院長から「明日から来られますか、と言ったらどうですか」と質問がありました。私はその場で「はい」と答え「ます」と言いました。それからの5年とはかくあつという間でした。毎日が新鮮で、たくさんのお話を吸収してきました。「今日一日が終わった」という充足感をもつと同時に、「明日の仕事は」と、次の一歩を踏み出している、そんな日々です。

**仕事とは？  
カッコいい人とは？  
そして、人生の目標とは？**

自分の手で何かができる仕事に就きたいと思い、DHの道に進みました。専門学校時代は自分でもよく勉強したと思います。「将来はきちんとしたところで働きたい。いろんな事に挑戦したい、バリバリ働くかっこいい人になりたい！」と思っていました。

卒業後は、規模の大きな歯科医院に就職しました。初めはアシスタントの仕事から覚えるのは当然ですが、先輩の仕事内容や医院のシステムを

見て、ここでは将来自分が望むような仕事は住まないと気がつきました。

その医院を半年で辞め、カフェで1年ほど働きました。接客の仕事は楽しかったです。でも、ずっと続けるつもりは始めからありませんでした。また歯科衛生士の仕事をしよう、ということを決めていて、自分の人生を切り拓く場所を探していました。そして、ここにめぐり合いました。中原悦夫院長との出会いは、私の物の見方や考え方、人生観を変えました。院長の近くにいると、「常に目標を持ち、ひとりの人間として開花する」ということがどういうことなのかわかります。ちなみに、外部の方には「院長」という言葉を使いますが、院内では誰も、「院長」とも「先生」とも呼びません。「中原さん」なのです。ドクターもDHもメンバーは皆、仕事をするうえで対等の立場にあると、私たちは思っています。

**自分の生きる目的がはっきりすれば、自然とそれに向かって動いているはず**

この2年間は、新メニューであるフェイスナルマッサージの導入のため、美容研究の第一人者である小林

照子氏に師事し、開発に取り組んできました。口腔内に手を入れることができるのは歯科医師か歯科衛生士に限られており、それを活かしたものです。自分の関わったものが完成し、動き出したときの大きな充実感を味わいました。

普段の診療においても、ゲスト(患者さま)から、「会うだけで安心します」「お顔を見るとホッとします」という言葉をかけていただいたりすると、この仕事をしてよかった、と心から思います。

自分の生きる目的がはっきりすると、自然とそれに向かって動くことができます。その中で、知識や技術が必要になってくるんですね。私はかっこいい人になっていきたいです。目指すものはこの道の延長線上にあると思います。

医院の名称が「デューボワ」になったとき「デューボワというのはフランス語で森のこと。人は内なる自然治癒能力に助けられて健康と美しさを保ってられる。自然治癒能力をうまく引き出し、森がもたらすヒーリング効果のように心身を癒す治療を目指す」と院長から説明を受けたとき、ここで自分を磨き、自己実現をしていきたいと心から思いました。